

札幌市稲寿園の指定管理者の選定結果について

1 選定委員会開催経過

第1回 平成 29 年8月7日 募集要項、選定方法等について

第2回 平成 29 年8月 28 日 施設視察

第3回 平成 29 年 10 月2日 書類審査、面接審査及び選定

2 選定委員会委員

委員5名(市職員1人、外部委員4人)

委員長 松原 良次 札幌花園病院院長

委員 高谷 公子 清田区第1地域包括支援センター長

委員 千葉 健一 公認会計士

委員 江畑 和彦 社会保険労務士

委員 渋谷 芳生 保健福祉局高齢保健福祉部長

3 応募団体

団体名

社会福祉法人札幌慈啓会(※現指定管理者)

非公募により応募を求めた理由:別紙のとおり

4 選定結果(指定管理者候補者)

(1) 選定された団体

社会福祉法人札幌慈啓会 理事長 太田 眞琴

札幌市中央区旭ヶ丘5丁目6番 51 号

(2) 選定の理由

ア 安定した経営基盤及び施設の管理運営に係る十分な実績を有しており、平成 30 年度以降も良好な管理運営が期待できる。

イ 個々の利用者の状況に応じ処遇が適切に行われるとともに、レクリエーション、利用促進のための取組等が充実しており、施設の設置目的を確実に達成する見込みがある。

ウ 利用者・家族アンケートの実施、利用者懇談会の開催等を通じて利用者の要望等を幅広く取り入れ、サービスに反映させる体制が確立しており、サービスの質の維持及び向上を着実に実現する見込みがある。

(3) 評価結果

選定基準	配点	候補者
①平等利用の確保	5 点	4.00 点
②施設の効用発揮	70 点	51.67 点
③安定経営能力	60 点	44.19 点
④管理経費の縮減	40 点	22.00 点
⑤その他	25 点	16.00 点
合計	200 点	137.86 点
得点率	—	68.93%

別紙

選定方法を非公募とした理由

札幌市稲寿園（以下「稲寿園」という。）については、老人福祉施設という特性から、認知症等の特別な配慮を必要とする利用者が入所している。

利用者に対し適切なサービスを提供していくためには、利用者と施設職員との間に継続的な人的信頼関係が必要不可欠であり、利用者の生活の維持・改善のためには、長期的な視点に立った継続的な事業運営、人材育成及びノウハウの蓄積が必要とされる。

このため、指定期間の満了により指定管理者が変更されると、稲寿園の管理運営に重大な支障を来すおそれがある。

現在の指定管理者である社会福祉法人札幌慈啓会による稲寿園の管理運営については、利用者の心身の状況に応じた適切なサービスの提供が行っていること及び利用者アンケートの結果も良好であることから、施設の設置目的に基づき良好に運営されていると認められる。

以上から、稲寿園については、公募によることなく同法人に対し指定管理者の申込みを求めることとした。

